# ステンレス鋼 被覆アーク溶接棒

# NCF-08L

JIS Z3221 ES308L-16 該当 AWS A5.4 E308L-16 該当

低炭素 18Cr-8Ni ステンレス綱用

被 覆 ライムチタニア系 識別色 赤

## 用 途

主として SUS304L の溶接。特に耐食性が要求される石油化学工業や尿素プラント、あるいは溶体化処理が困難で溶接のままで使用される箇所の溶接。

# 使用特性

- 1. NCF-08L は溶着金属の炭素量を 0.04%以下とした 19Cr-9Ni のオース テナイトステンレス鋼溶接棒で、耐食性・耐熱性・機械的性質に優れ た溶着金属が得られます。
- 2. この溶接棒は極低炭素の溶着金属が得られ、クロム炭化物の析出による粒界腐食や脆化が防止され、溶体化処理が困難なものや溶接のままで使用される箇所に適しています。
- 3. 溶着金属は適量のフェライトを含むオーステナイト組織で、割れ感受性が低く溶接性に優れ、作業性も良好です。

### 作業要領

- 溶接によるひずみを軽減し、必要以上の融合部を作らないようできるだけ低電流で使用して下さい。
- 2. 溶接施工箇所の油類や汚れは完全に除去し、アーク長を短く保ち、過度のウィービングも避けて下さい。
- 3. 溶接棒は使用前に 150 ~ 200℃で 30 ~ 60 分間再乾燥して下さい。

#### 溶着金属の化学成分一例(%)

С	Si	Mn	P	S	Ni	Cr
0.031	0.39	1.54	0.030	0.007	9.87	20.82

## 溶着金属の機械的性質一例

引張強さ	伸び	吸収エネルギー		
MPa	%	(2V·0°C) J		
564	50	112		

#### 適正溶接条件(AC又はDC棒+)

棒	径	mm	2	2.6	3.2	4	5
棒	長	mm	250	300	350	350	350
電池	<b>布範</b> 因	f A	20~50	60~80	80~120	120~160	160~200